

就労支援をめぐる背景

・ 年末年始の「派遣村」をめぐる動きをうけて、若年・稼働年齢層の生活保護申請が急増。

- ・ 生活保護申請が1, 5～1.8倍に。
- ・ S区ではCWの担当が120ケース
- ・ 現金給付で精いっぱい、自立支援に手が回らない。
- ・ 住所不定のままの現金給付。保護受給後の失踪あいつぐ。

12/22 都通知：カプセルホテル・サウナへ住宅扶助1.3倍額69,800円を計上可能の見解

◎主な自治体担当者の声

仙台市	生活保護は最後のセーフティーネット。その前に雇用や年金などの充実が必要
新潟市	ケースワーカーの人件費などは全額、国が負担してほしい
江東区	介護保険や障害者自立支援法など法制度が複雑化し、負担が急増した。年金の問題もあり、社会保険労務士などの配置費用も国に補助してほしい
目黒区	技能習得の機会や時間の余裕がない。適切な援助を行うには、1人当たり80世帯の受け持ちは多すぎる
渋谷区	高齢者の単身世帯や精神障害者、薬物依存者など支援が困難なケースが増えている
豊島区	事務処理に追われ、家庭訪問が十分にできない
板橋区	支給決定事務に追われ、自立支援が手薄になっている

コミュニティビジネスと雇用

自立援助ホームを基点に
困窮単身/高齢・要介護・三障害を抱える方へ
地域密着サービスを提供する事業を
コミュニティビジネスとし、【雇用】を生み出す

雇用実績(10. 3現在)

ふるさとの会 186名職員のうち

元ホームレス、被保護者等 72名を雇用 (38%)

10.1～緊急就労・居住支援事業 (都受託) 10名雇用

ふるさとの会 29名

株式会社ふるさと 33名 清掃・賄い補助

ヘルパーステーション 10名

職場体験講習156名受け入れ実績



ヘルパーステーションと給食センター

ヘルパー派遣事業（訪問介護ステーション）

「ヘルパーステーションふるさと」は、ふるさとの会各宿泊所や地域で一人暮らしの介護が必要な高齢者等にヘルパーの派遣を行っています。また、ホームヘルパー育成により、ヘルパー2級取得による就労自立を目指す男性のための資格取得後の受け皿としての機能も持っています。介護福祉を担う男性ヘルパー育成の場としての役割も担っています。

2003年10月より居宅介護支援事業を開始し、現在は、ケアプラン作成からヘルパー派遣までトータル的なサービスの提供を行っています。

- この事業は、宿泊所運営と介護サービスの提供を明確に分離するため、2002年9月より「有限会社ひまわり ヘルパーステーションふるさと」の事業として運営しています。

事業者番号：1370601245

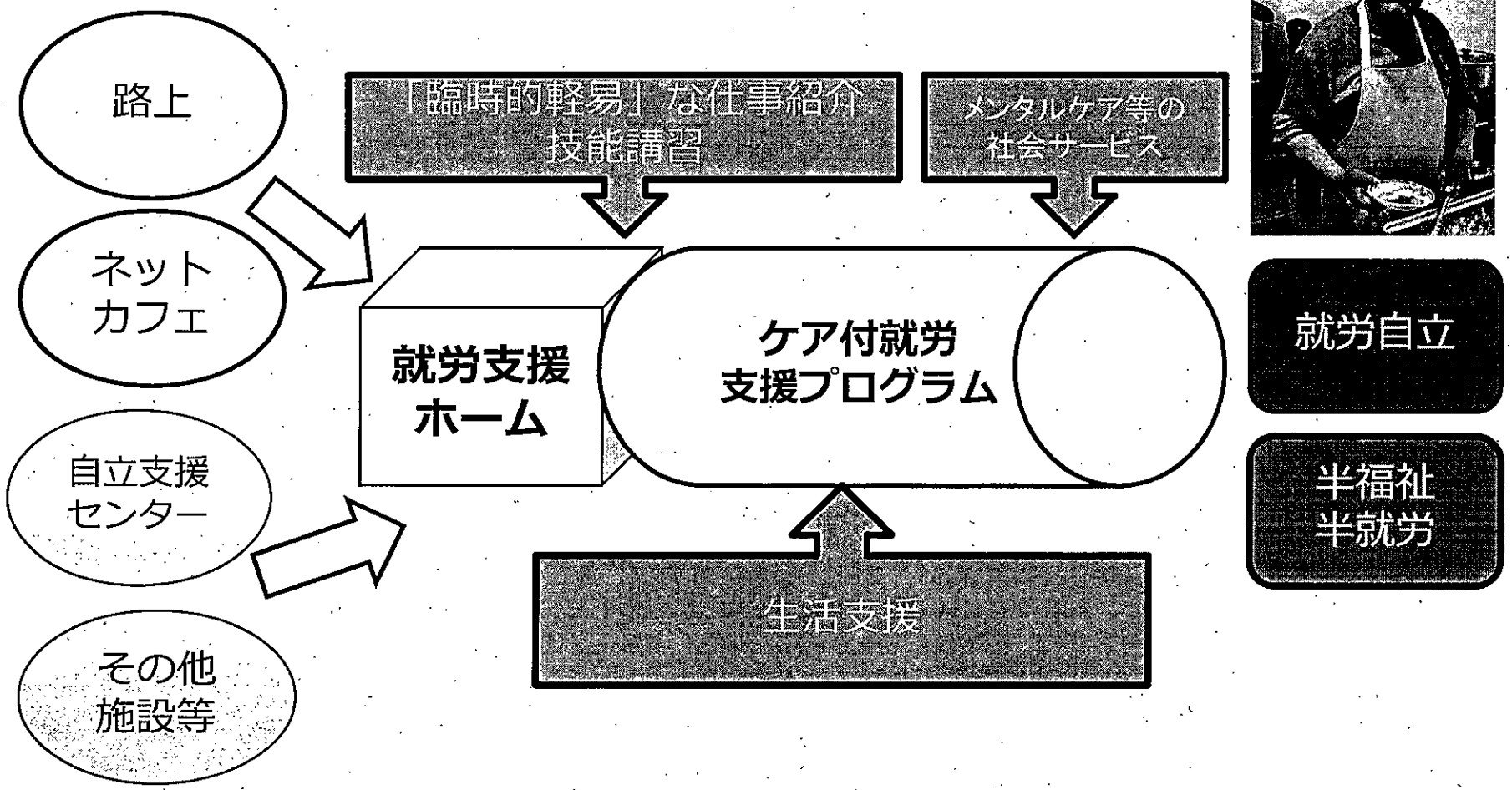


2005年12月22日に給食センターを開設しました。ふるさとホテル三晃の立ち上げに伴い、ふるさとの会が運営する宿泊所および自立援助ホームでの配食を効率よく行い、また利用者さんの生活の質の向上のため、一元化することとしました。味、栄養価ともに均一な3食をきちんと提供することで、生活のリズムを整えてもらいたいと考えています。

現在、各施設の賄いさんに混じって地域移行支援事業でアパートへの入居をされた方たちが力をあわせて、9ヶ所の宿泊所および自立援助ホーム(朝昼夕)およびいろは商店街で行っているリビングサービスの利用者さん(昼のみ)へ、毎日合計約650食の調理および配達を行っています。

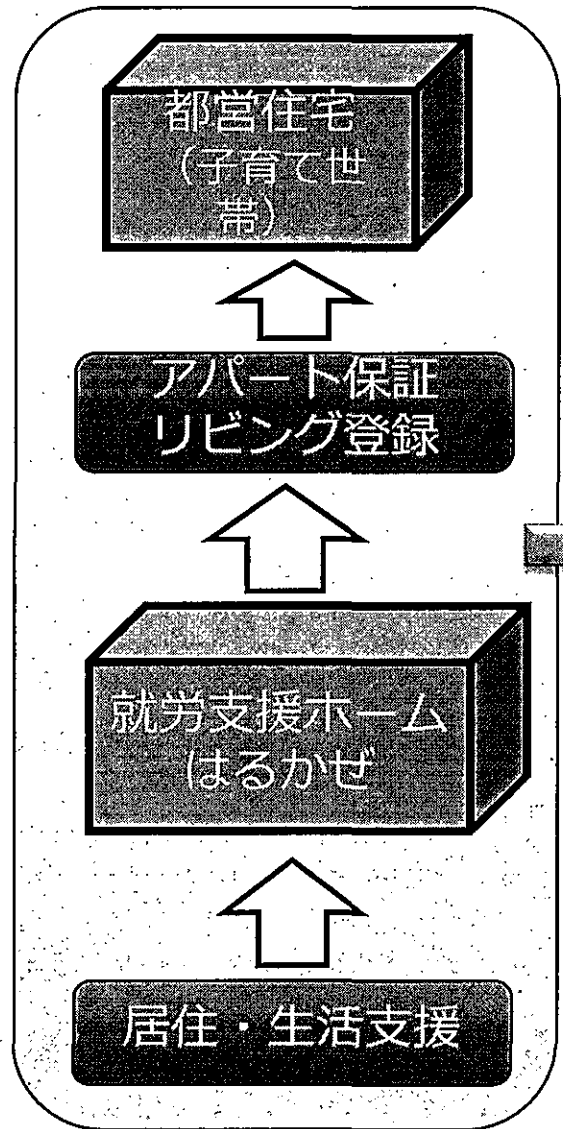
「ケア付就労支援プログラム」を導入

雇用側が就労をされる方のペースに合わせて職場環境を整える。職場内での見守り、就業時間、労働内容などフレキシブルに対応することで、就労の「リハビリ訓練」を行う。

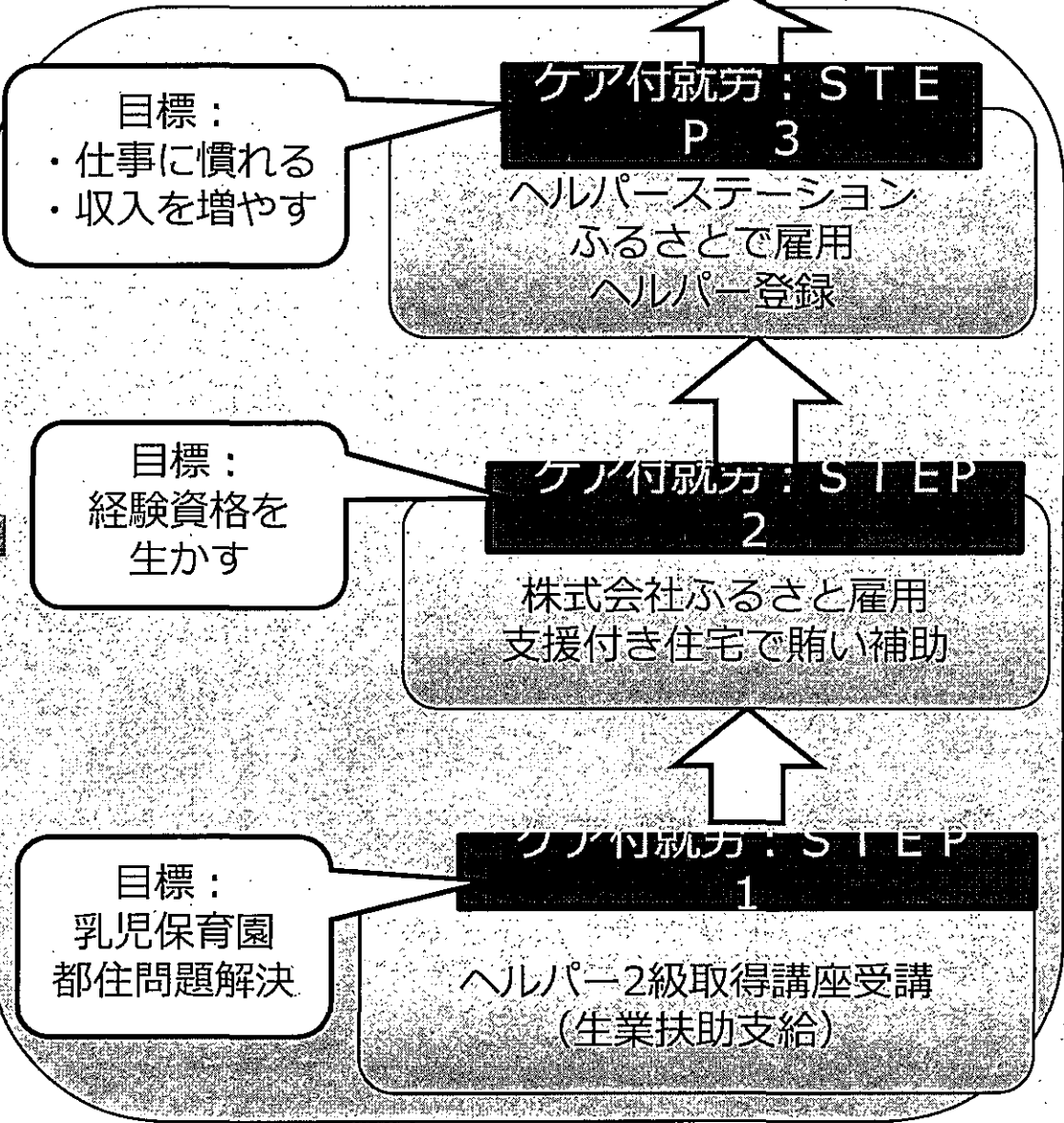


プログラム事例：30代女性・9か月乳児の母子世帯
S区生活保護受給

就労自立



+



目標：
・仕事に慣れる
・収入を増やす

目標：
経験資格を
生かす

目標：
乳児保育園
都住問題解決

地域生活支援

利用者像 (地域)

合計 680 名 2010 年 2 月現在

介護

※要介護認定 計 5 名 (0.7%)

要支援1	: 0 名	要支援2	: 0 名
要介護1	: 0 名	要介護2	: 1 名
要介護3	: 4 名	要介護4	: 0 名
申請中	: 0 名		

【年齢構成】 642 名総計

30代以下	16 名
40代	44 名
50代	204 名
60代	295 名
70代以上	83 名

認知症患者(要介護認定問わず)

6 名 (0.9%)

(65歳以上が 215 名 31.6%)

三障害 手帳取得者 計 6 名 (0.9%)

療育手帳 (愛の手帳)			
1度	: 0 名	2度	: 0 名
3度	: 0 名	4度	: 0 名
計 0 名			
精神障害者保健福祉手帳			
1級	: 0 名	2級	: 1 名
3級	: 0 名		
計 1 名			
身体障害者手帳			
1級	: 5 名	2級	: 0 名
4級	: 0 名	5級	: 0 名
7級	: 0 名	6級	: 0 名
計 5 名			

要介護・三障害
いずれかに該当する

7 / 680
(1.0%)

地域での相談拠点（生活支援の継続）



地域生活支援センター「台東」
(台東区いろは商店街)



地域生活支援センター「すみだ」
(墨田区向島)

地域生活移行支援事業
生活サポート：380名を支援

	墨田区	台東区	他区
16年度	39名	15名	51名
18年度	47名	14名	75名
19年度	65名	26名	48名
計	151名	55名	174名

地域生活支援
センター
692名

宿泊所・簡易旅
館
居宅（アパ
ート）

ふるさと共済会
共同購入・販売等
105名登録（重複あり）

共同リビングサービス
365名登録

元ホームレス被保護者
自立生活支援プログラム」
墨田区委託事業
62名 訪問・相談・講習会

地域生活支援(アフターケア)

(居宅)アパート 692名

・地域生活支援センター(共同リビング)
台東、すみだ 326名

・地域生活移行支援事業

生活サポート: 380名

・元ホームレス被保護者自立生活
支援プログラム
墨田区委託事業 62名
豊島区委託事業 70名

【城北労働・福祉センター分館敬老室】
管理委託 100名/日

地域生活支援サービス

生活支援サービス

- ・介護事業所と連携による日常生活支援
- ・訪問安否確認
- ・金銭管理(任意)
- ・来所生活相談
- ・四季のイベント(花見、花火、バス旅行、クリスマス会など)

コーディネート・サービス

- ・医師、保健師、ケアマネ等とカンファレンス開催
- ・介護認定立会い
- ・年金などの各種手続き相談・代行
- ・通院受診援助
- ・法テラス相談同行
- ・家主との交渉立会い

地域生活支援サービス

生活支援サービス

- ・ 介護事業所と連携による日常生活支援
- ・ 訪問安否確認
- ・ 金銭管理（任意）
- ・ 来所生活相談
- ・ 四季のイベント（花見、花火、バス旅行、クリスマス会など）

コーディネート・サービス

- ・ 医師、保健師、ケアマネ等とカンファレンス開催
- ・ 介護認定立会い
- ・ 年金などの各種手続き相談・代行
- ・ 通院受診援助
- ・ 法テラス相談同行
- ・ 家主との交渉立会い

アパート保証（居住支援の継続）

株式会社ふるさと 賃貸借保証事業

◇事業内容 : 賃料滞納と原状回復費用の保証を行う

コンセプト

・NPO法人 ふるさとの会地域生活支援センターと連携、生活支援継続で

トラブルの早期発見、対応を行う。

不動産屋取引実績

都内12区、他県1市 計80店舗

保証契約実績

1) 生活保護受給者 320名
2) 一般利用者 45名

計365名 (H22.3現在)

※同業他社と比較しても不動産屋に好評

ふるさと共済会 (共同購入・販売)

ガレージセール開催のお知らせ!!
お米・野菜
衣類
花・苗木 販売します!

「ふるさと」メンバーズカード登録のお知らせ。
 ※会員登録には1000円(年会費)が必要です。
 会員登録すると、上記のお米・野菜・衣類・お花が
 センター「すみだ」で購入できます。
 今回は特別に、先着100名様に
 特典
 ①お米1キログラム(500円相当) ②ジュース
 ③おせち料理引換券をプレゼント

場所：旭川生活支援センター「すみだ」
 時間：13時～16時
 日程：12月27日
 TEL：03-5819-3254
 0120-670-820 (フリーダイヤル)



「ふるさと」メンバーズカード
 登録のお知らせ

※会員登録には1000円(年会費)が必要です。
 会員登録すると、
 上記のお米・野菜・衣類・お花が
 台東「リビング」で購入できます。

105名登録
 (10.3現在)

園芸
 クラブ

医療相談会
 も開催

ヨガ
 教室



第13回ガレージセールのお知らせ!!

お米 1kg 300円～
~~お米~~ **お米 50円～**
花・苗木 10円～
衣類 100円～

3月20日(土) 13時～16時

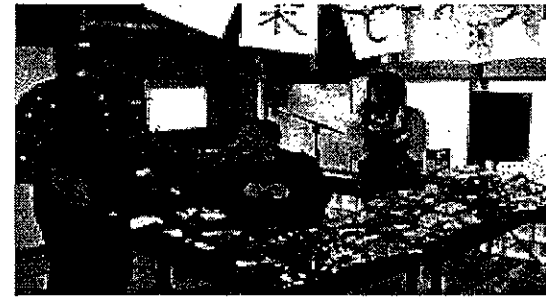
ボランティアサークルふるさとの会

学生・研究員インターン受け入れ：市民社会創造ファンド、
埼玉大学、法政大学、慶応大学、武蔵大学、東京女学館大学など

活動内容

○（財）城北労働・福祉センター分館敬老室 日曜開放プログラム

- 第一日曜日 「泪橋名画座」
- 第二日曜日 「ドリンクDAY」
- 第三日曜日 「昼食提供・特別行事」



○山谷夏祭り 8月8・9日開催

◇炊き出し数
両日とも約700食



○台東区みんなのひろば祭り 11月3日 開催

○越年冬祭り 12月29日～1月3日

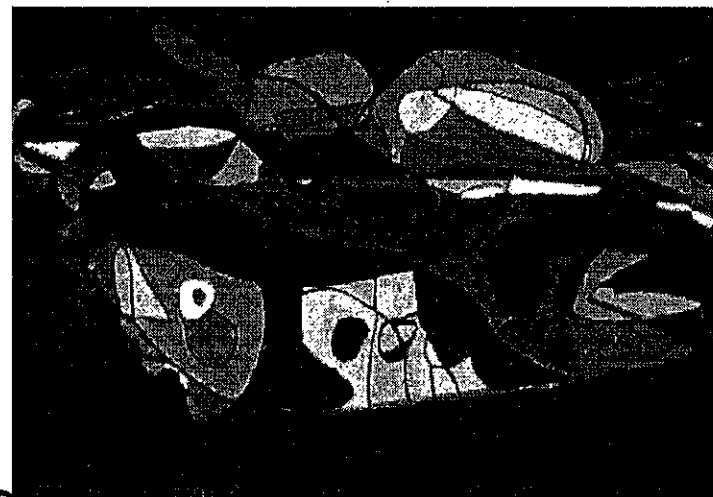


◇炊き出し数 昨年12/29～1/3
6日間合計787名1,964

食

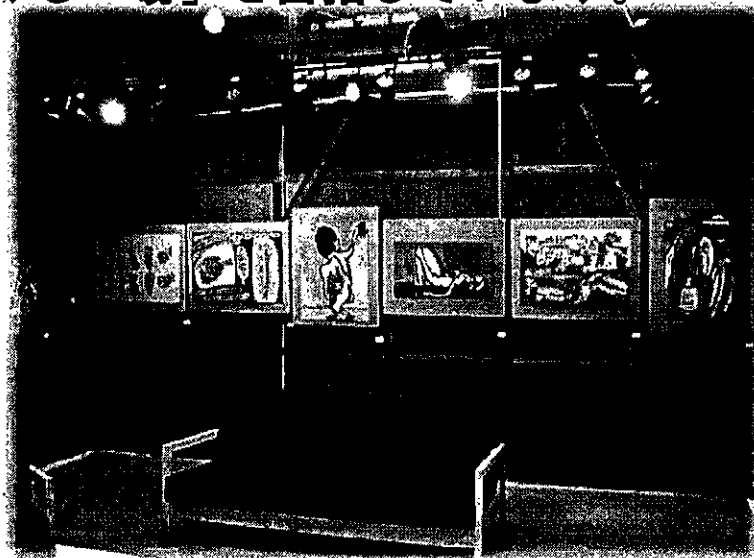
MI+OMI

gallery café 三富製作所



ねじ工場として地域にその歴史を刻んできた『有限会社三富製作所』の建物を改装し、ギャラリースペースとして新たにオープンしました。

アートの楽しみ方に出会う「場」を提供するとともに、コミュニティカフェとして、ふるさとの会事業の利用者、ボランティア、職員、地域の方々などが集い、自由に情報を交換しながら、くつろげる「場」を目指しています。



支援付き住宅の制度化・研究

厚生労働省記者クラブにて、 「高齢の生活困窮者が安心して生きていける『支援付き住宅』の緊急提言」

高齢被保護者等の地域における居住確保と
ケアのニーズ調査及びシステム構築の方法に関する研究会



委員長

山岡義典 日本NPOセンター 代表理事

委員

高橋紘士 立教大学 教授
布川日佐史 静岡大学人文学部 教授
竹島正 国立精神・神経センター 部長
本田徹 浅草病院 医師
井上孝義 東社協 医療部会MSW分科会 会長
尾上義和 藤沢市保健所 精神保健福祉士
的場由木 保健師 すまい・まちづくり支援機構理事
瀧脇憲 ふるさとの会理事

事務局

水田恵 すまい・まちづくり支援機構代表理事

